

昭和59年

7月号

No.342

大洲新聞

おおす

市民のうごき

59年5月末現在

人口	39,668人	(+30)
男	18,918人	(+1)
女	20,750人	(+29)
世帯数	12,443世帯	(+41)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和59年7月1日発行

発行 大洲市役所

編集：市長公室



目次

水の事故に注意……	2・3	頁
市制施行30周年……	4	頁
ゴミ問題……	5	頁
まちづくり委員会……	6	頁
寝たきり老人の看護法……	7	頁
市民のひろば……	8	頁
カメラスケッチ……	9	頁

大川公民館と同地区保健福祉協議会では、毎年ハイキングをしています。地区のみんなの健康つくりとコミュニティの輪を広げるためです。今年は、子供からお年寄りまで約九十人が参加して、五月十三日、蔵川八十八か所めぐりを行いました。

蔵川八十八か所は、明治初期、世相の安定と伝染病の撲滅を願い、お地藏さんを八十八体安置したのが始まりと伝えられています。戦前までは、巡礼をする人もあり、各所でお茶の接待なども行われていました。

今回参加した人は、全行程約六キロの山道を、各所のお地藏さんに健康や家内安全などを祈願しながら歩き通しました。また、途中でお茶や赤飯の接待があり元気づけられていました。

⑥ 蔵川八十八か所めぐり

(大川地区)

わが町のコミュニティ

今月の納税

▶ 固定資産税(第2期)
▶ 国民健康保険税(第1期)

納期は
7月31日

水の事故に注意

もうすぐ夏休み

もうすぐ夏休みです。海に山に、子供たちの楽しそうな顔と歓声が響く季節になりました。同時に、この時期は子供たちの水の事故が多くなります。昨年の六月から八月までに、全国で三百五十八人の子供が水の事故で死亡しました。水の事故から子供たちを守りましょう。

思わぬときに 事故は起こる

夏の暑さはわたしたちを水辺へと駆り立てます。海、川、谷川のせせらぎ……。夏は水が恋しくなる季節です。

しかし、わたしたちが水と親しくなるほど、水難事故が多くなることも見逃がせません。事故の大半は六月～八月の間に集中してい



るのです。

水の犠牲者は四割近くは中学生以下の子供です。子供の事故は思わぬとき思わぬ場所で行きます。子供だけで水泳や釣りに行かせないのももちろん、一緒に海や川へ行つたときは、子供のことを心にしつかりとつなぎとめておきましょう。

出かけるとき

▼一人では絶対に泳ぎに行かせないようにしましょう。

数人の友達グループか、保護者が同伴するようにしましょう。

一人では、いざというとき助けを求めることはできません。

▼寝不足、空腹、疲労は水泳の大敵です。



海水浴に出かける場合、朝が早いと朝食抜きになりがち。朝食はきちんと食べてから出かけましょう。おなかペコペコで一目散で海に飛び込み、心臓マヒなどを起こす子供が多いのです。ただし、食後すぐに泳ぐのはよくありません。少なくとも食後二時間たってから泳ぎましょう。

また海水浴の前日は、睡眠不足にならないように気をつけましょ



夏は子供たちの季節

泳ぐ前

▼泳ぐ前には、少なくとも五分開は準備体操をしましょう。

準備体操は、自分の体調を知る一つの目安になります。「どうも体調が悪いな」と感じたら、無理をせず、しばらく休みましょう。

準備体操の目的は、関節をはじめ体全体を柔らかくするとともに内臓器官の働きを高め、「さあ、これから水に入るぞ」という心の準備をすることにあります。心の準備ができていないと体の機能は、水の中という環境の変化についていけず、心臓マヒなどの事故を起こす原因になります。



▼水に入る前、シャワー

があればたつぷり浴び、海や川では足、手、顔、頭といった順序で、心臓に遠いところから水につけるようにしましょう。

いきなり水に飛び込んだりするの危険です。徐々に体を水に慣らすことが大切です。また、水

に入ったら、しばらく軽い泳ぎでウォーミング・アップをし、体がほぐれ、水に慣れてきてから本格的に泳ぎましょう。

泳いでいるとき

▼子供の場合、一回の泳ぐ時間は十五～二十分ぐらいが限度です。何度も水から上がって泳ぐようにしましょう。



楽しいからと、長時間ダラダラと泳ぐのは禁物。子供は疲れたという自覚がありません。おとなの目から見て元気がうに見えても、一分後には急にグッタリと体調に変化をきたす場合が多いのです。唇の色、顔の表情、話し方、態度などに十分注意しましょう。



▼泳げない子供は、浅瀬で遊ぶくらいにとどめましょう。

友だち同士の競争で、無理をして泳ぎ、大きな事故につながる可能性があります。気を付けましょう。

水 着

▼水着は、できるだけ競泳用のものを選びましょう。材質・デザインなどすべて泳ぐ目的のためにつくられていますから安心です。

女の子の場合、ヒラヒラのフリルのついた水着は思わぬところにひっかかりし、男子の場合も、バミューダ形式のものは泳いでいる途中で下がってきて、足の自由を妨げることがありますので危険です。

人 工 呼 吸

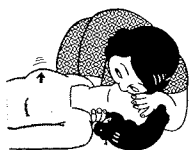
万一、溺（おぼ）れたりすると呼吸が止まる場合があります。溺れた人を助けたときは、まず、心臓の動きや呼吸を確かめましょう。

絵でみる応急手当て

■口対口人工呼吸法■



①あお向けに寝かせ、息が通りやすくする(気道確保)



②胸がふくらむまで息を吹き込む



③口を離し、胸が沈んで息が吐き出されるのを確かめる

呼吸をしているか、していないかは、その人の鼻・口元に頬（ほお）や耳を近づけて吐く息を調べるか、あお向けにしたときの胸の動きを見ると分かります。

心臓は動いていても、吐く息が感じられなかったり胸が上下していないときは、呼吸が止まっているのですから、すぐ人工呼吸を始める必要があります。人工呼吸にはいろいろな方法がありますが、器具などを使わずだれにもできて、しかも確実な方法は「口対口人工呼吸法」です。

人工呼吸は一刻を争います。正しく順序よく、落ち着いてできるようにしておきましょう。

〈口対口人工呼吸法〉

① まず衣服をゆるめてあお向けに寝かせます。

次に、吹き込む息が通りやすいよう、患者の首の後ろに手を当てて頭をそらせ、のどを真っ

すぐにします。これを「気道確保」といいます。口を閉じたままのときは口を開かせます。

② 深く息を吸い、口を大きく開いて患者の口の周りにぴったりつけ、鼻をつまんで息が漏れないよう注意して吹き込みます。患者の顔が小さく口だけを合わせにくい場合は、鼻も一緒に口でおおい、口と鼻の両方から胸がふくらむまで、息を吹き込みます。

③ 患者の胸がふくらんできたら口を離し、胸が沈んで息が吐き出されるのを確かめます。

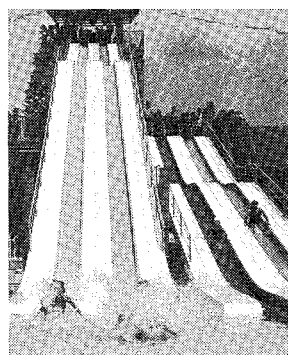
初めの四〜五回は早く、また強く息を吹き込み、その後は五秒に一回ぐらいの割合で行います。子供の場合は、回数を心もち多し、吹き込む息は弱くしましょう。患者が自発的に呼吸し始めたら、そのリズムに合わせて行ってください。回復は間近です。

息が吹き込みにくいときは、口

やのどに何かつまっていないか、気道確保が十分に行われているかどうかを確かめてください。また、て息を吹き込みましょう。

運動公園プール

7月1日に
オープン



スライダープール

運動公園プールが、七月一日（日）にオープンします。

色々なプールがあり楽しく安心して利用できます。

流水プール

だ円形で、円周百七十六メートル、幅六メートル、水深一メートルです。流れは、毎秒〇・五メートルで大人がゆつくり歩くらうの速さです。

スライダープール

高さ十二メートルと五メートルのスライダー（すべり台）がそれぞれ二連、あわせて四連あります。

時速二十〜二十五キロの速度で一直線にプールに滑り降りるようになっています。

幼児プール

ひょうたん形をしており、面積四百六十平方メートル、水深は三十三センチメートルです。五つのすべり台と噴水が備わっており、

幼児や低学年の児童が楽しく安心して遊べます。

50メートルプール

水深一・二メートル、四メートルあり、競泳もでき、十分泳ぎ込めます。

その他、売店、日よけテント、シャワー室などを完備しています。

〇オープン期間

七月一日〜八月三十一日

〇時間 十時〜十七時

〇料金 大人 三百五十円

中・高学生 二百五十円

小学生 二百円

幼児 百円

回数券、団体割引もあります。

詳しくは、市教育委員会社会

教育体育課へ

☎242111内線388

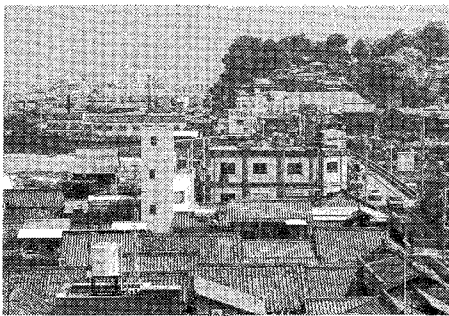
市制施行 30周年

記念式典9月1日(土)

現在、九月一日を中心に前後一週間にわたり、次のような行事を計画しています。

〔記念行事の計画〕

- 小・中学生鼓笛隊市中パレード
 - 高校生プラスバンド市中パレード
 - 仮装行列
 - 一日市長
 - 模擬市議会
 - 記念植樹
 - 記念式典
 - 郷土芸能
- 第一部 バレエ・合唱
第二部 ピアノ・詩吟



市役所屋上から

7月15日(日)
郷土美化運動

毎年七月の第三日曜日に実施している「郷土美化運動」を、今年も七月十五日午前七時から実施いたします。次のように実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

日時 七月十五日(日)
午前七時～(雨天の場合は後日実施)

区域 市内の河川、道路、公園

作業内容 清掃、草刈り、ゴミの収集除去、下水溝の清掃

お問い合わせは、市保険衛生課へ
☎2111内線264

- 第三部 そう曲・謡曲・長唄
- 第四部 軽音楽・民謡・芸能
- お祭り広場
- 太鼓競演・獅子競演・鹿競演・子供みこし
- 文化講演会
- 交通安全パレード
- 文化展
- 日本画・洋画・工芸・書道・写真・彫刻・短歌・華道
- 民俗資料展

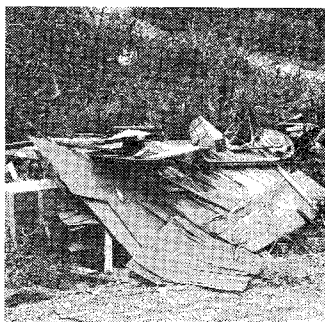
○小・中・高校生作品展
○老人会手づくり展
○生活展
○伝統産業・物産展
○市民体育祭
野球・バスケット・卓球・バレーボール・テニス・サッカー・市民マラソン・歩け歩け大会
○文化財の無料開放

このほか、記念誌や広報おおずの記念特集号を発行する予定です。市民のみなさんと共に、楽しめる行事を計画しておりますので、みなさんのご協力をお願いします。

河川愛護月間

7月は河川愛護月間です。川に「ゴミ」などを捨てないよう、わたしたちの財産である郷土の川を大切にしましょう。

7月1日～31日



臨時市議会

庁舎駐車場新築工事の請負契約等三件

緊急を要する議案を審議するため、五月二十六日、第百八十四回臨時市議会が開かれ、市長から提出された三議案をそれぞれ原案のとおり可決しました。

可決された議案は次のとおりです。

大洲市庁舎駐車場新築工事の請負契約の締結について

八月末完成を目指し、工事に取リかかります。建物は鉄骨造、三階四層の自走式です。建築延面積約五千五百平方メートル、二百七十八台収容できます。請負金額は二億三千五百万円です。

道路台帳整備に係る測量業務等の委託契約の締結について

道路法、地方交付税法に基づき、四百十三路線、四百四十四キロメートルの道路台帳を整備し、あわせて整備済路線の電算処理を委託するものです。委託期間は、五十九年五月二十九日から六十年三月三十一日まで、委託金額は一億七千九百万円です。

専決処分をした事件の報告、承認

○昭和五十八年度大洲市一般会計補正予算(第十三号)ほか三件

燃えないゴミを入れないで

分別を確実に

わたしたちの毎日の生活から生まれてくる「ゴミ」は、年々増加しています。

住みよい生活環境を守るため、大洲市では努力をしています。しかし、年々果てしなく増加するゴミに困っています。特に七、八、

九月の夏場は、水分を多量

に含んだ燃えにくいゴミが多くなり、ゴミの収集、焼却に苦労しています。

ゴミの現状

昭和五十八年度の大洲市のゴミの量は、燃えるゴミ、燃えないゴミを合わせて一万四千四百六十六トンにもなっています。これらのゴミを収集処理するために、年間六千百十二万円の経費が必要です。

焼却場に集まる燃えるゴミは、毎日約二十六トンになります。焼却場の一日の処理能力が二十トンですので、毎日処理能力をはるかに越えるゴミを処理しているわけです。

ゴミの量は年々増加していますので、いずれ処理できなくなる日がやってきます。焼却場の処理能力の改善も必要ですが、日々の暮らしの中から出るゴミの減量、ゴミの出し方についても考えてみる必要があるようです。

ゴミの分別

燃えるゴミは菅田の焼却場、燃えないゴミは南久米の不燃物処理場で処理しています。燃えるゴミと燃えないゴミとは、処理する方法も場所も違うわけです。

燃えるゴミの中に、ガラスビンやスプレーなどが入っていると、焼却炉を破損したり、作業中に事故が起ったりします。また、燃えないゴミの中に、生ゴミなどが混

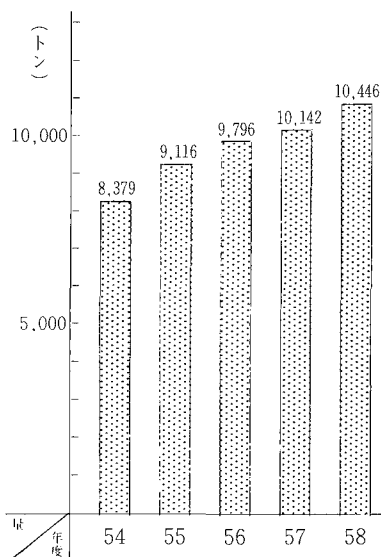
入しますと、不燃物処理場にハエが発生したり、カラスが集ったりして周辺の環境を汚染します。必ず、分別を確実にを行い、指定の日に指定された場所にゴミを出すようにしましょう。

家庭で水切りを

これから夏場になると、燃えるゴミの中に、スイカなどの水分を多量に含んだ生ゴミが多くなります。これらのゴミを燃やすために古タイや重油を使用して火力を増して、処理しています。そのためには、人手や経費が余計にいります。

生ゴミは、約七〇パーセントが水分といわれています。スイカや野菜の皮、残飯が十分に水切りをされないままゴミとして出されています。主婦のみなさんのほんの少しの努力で、水分の少ないゴミ

を出すことができます。水切りは、省エネルギーと清潔を保つ上で大切です。また、生ゴミは、土に帰ります。庭などに余裕のある家庭は土中に埋めてください。

昭和54～58年度の
ゴミの量

焼却場の大家さん



夏はスイカを燃やしているようなものです。水切をしたらかなり違うんですよ！

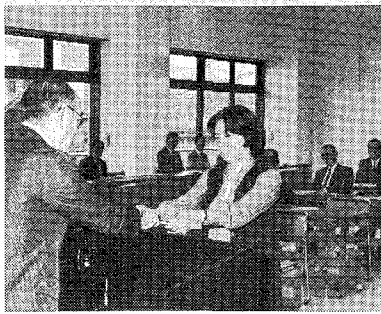
まちづくり委員会が発足

百人委員会の提言実行を

二年間にわたる研究、検討によりまとめられた「大洲市を考える百人委員会」の提言。この提言を実行するため「大洲市まちづくり委員会」が五月十九日に発足しました。この日の発会式では、近田市長から二十六人の委員に委嘱状が渡され、会長に袖岡光徳さん（新谷）、副会長に榊田与一さん（若宮）が選ばれました。

百人委員会は、今年一月に「活力あふれる健康文化のまちづくり提言」として、二年間にわたる活動の成果をまとめました。「まちづくり委員会」では、この提言を受け、具体的な実践方法を考えていきます。

「まちづくり委員会」には、十三の公民館単位に、地区実行委員



代表して委嘱状を受け取る白石成子さん

会が設けられます。地区実行委は、約十人の地元委員で構成され、それぞれの地区にかかわる問題について具体的検討を加えていきます。七月末までには、各地区実行委員会が設置される予定です。

また「一・五次産業」などのように、全市的な問題は、専門部会が設けられます。これは、適時、まちづくり委員会」で調整、対応することになります。

国民宿舎臥龍苑では、より安全に、観光客のみなさんに大洲の一夜を過ごしてもらおうと、防火施設を改善しました。

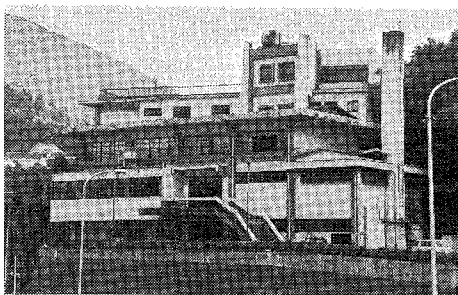
総事業費千九百万円（内千六

安心して泊れます

臥龍苑

百三十万円は国民年金還元融資で、五十八年一〇月に着工、同年十二月に完成しました。

防火シャッター・防火扉の設置、天井など不燃材の使用、救助袋の設置、非常灯・自動火災報知器など内部装置の改善が主な内容です。



この改善により、消防法に基づく適合マークの交付を受け、安心して宿泊できるようになりました。

少年補導委員を知っていますか

非行防止

補導委員さんの街頭補導



大洲警察署がまとめた、大洲署管内の今年一月から四月までの少年非行の現況によると、犯罪・触法少年三十九人（前年同期三十五人）、犯・不良行為少年三百二十九人（前年同期百三十人）となっています。

待ちに待った夏休みが、もう目の前。しかし、少年非行の多くはこの長い休みの間に芽生えることが多いのです。

大洲市では、昭和四十二年に大洲市少年補導センターを設置し、少年の健全育成に努めてきました。補導センターには、市長が委嘱した五十五人の補導委員がおります。五月十六日、補導センター補導委員総会が行われ、今年度の活動方針などを決議しました。

補導委員の業務

補導委員は、少年の非行を防止し、その健全な育成をはかるため次のような業務をしています。

- ① 非行少年などの早期発見、早期補導
- ② 街頭補導、継続補導
- ③ 補導相談
- ④ 有害環境の浄化
- ⑤ 少年問題についての調査、研究

補導委員

(敬称略)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|------|------|------|
| 肱南地区 | 桜田四郎 | 門多隆芳 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 橋本茂昇 | 山本 均 | 浜田茂子 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 白石成子 | 請田堅一 | 祖母井仁志 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 目崎廣寿 | 和田友告 | 澄田恭一 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 肱北地区 | 稲沢洋一 | 土居 功 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 藤田政雄 | 曾根 健 | 田村武四郎 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 梅崎 清 | 井上清二 | 吉見隆史 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 小森 恒 | 亀井 要 | 坂本和成 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 平野地区 | 古田福重 | 菊池小夜子 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 児玉陽三 | | | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 南久米地区 | 上甲十三男 | 永尾友子 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 菅田地区 | 森岡実男 | 小野孝親 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 池田義久 | 上田 弘 | | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 大成地区 | 二宮尚示 | 坂本フミ子 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 蔵川地区 | 満井 弘 | 中山 智 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 河合 正 | | | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 柳沢地区 | 山形勝善 | 山内郁史 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 山根龍司 | 隅田与司夫 | | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 新谷地区 | 田丸 隆 | 坂田義高 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 村本知律 | 形山和照 | 富岡雅行 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 三善地区 | 山根義徳 | 東紘一郎 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 八多喜地区 | 矢野三弘 | 三瀬和子 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 松田 俊 | | | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |
| 上須戒地区 | 下岡 俊 | 白石 昂 | 吉岡 猛 | 森平忠孝 | 西山頼幸 |

寝たきり 老人の看護法

③

目覚めから就寝まで

寝たきりのお年寄りにとって、食事の時間は一日の中で最も楽しいひととき。献立や調理に気を配ることはもちろんですが、食事の介助（かいじょ）にも細かい心遣いを忘れないようにしましょう。

食事は自分で食べるのがいちばんおいしいものです。たとえ手が不自由で長い時間かかっても、できる限り「自分で食べる楽しみ」を持たせてあげたいものです。

自分で食べられる場合

▼軽い食器や持ちやすい食器をそろえます。片手しか利かないお年寄りには、スプーンとフォークが便利でしょう。また食器が動くときは、ふきんをぬらしてテーブルにびいたり、吸着盤で周りをおさえるとよいでしょう。

▼食物をとりやすいように卓上の配置を変えたり、お茶を注いだりする以外は、必要以上に手を出さないこと。

こぼしたからといってやかましく言ったりしては、せっかくの楽しい食事が台無しです。

▼寝たまま食べるときは、ご飯をおにぎりしたり、パンをサンドイッチにしたりして、食べやす

い形を工夫しましょう。流動食は吸飲みに、半流動食はふた付きのコップに入れます。

マヨネーズの容器の底を切り、先のほうをくわえさせてから、半

流動食を入れ、自分でしぼりだせるようにするのも一つの方法です。

食べさせてあげる場合

食事 自分で食べる 楽しみを大切に

▼軟食・普通食の場合、お膳のものを見せて、好みのものから、食べやすい大きさにして口へ運んであげましょう。

昔から食べ慣れた味、ふるさとの味、旬を生かした料理など、またときには思いがけない趣向も工夫してあげてください。

④ 吸着盤は、福祉事務所、保健所までお問い合わせください。

口へ運ぶタイミングは、早すぎてもおそすぎても困るものです。お年寄りの口の動き

食欲をそそる ためには

- 食事の時間を守る
- 食事の前に興奮させない
- 食器などは清潔に
- 色とりよく、程よく盛り合わせる
- 程よい温度に
- 食事の時間に余裕を持たせ、楽しい雰囲気作り
- 食器などに気を配る

同和教育

シリーズ

No. 70

羨望差別

(ねたみ差別)

上下関係で物を見たり考えたりすることで、自分より低位の状態にある人が自分よりもよくなることを好ましく思わない心理の働きによるものです。

● 他家に倉が建つことを心よく思わない。

● 他家の火事とけんかは大きいほどおもしろい。

といった、他人の幸せをよろこばないで、他人の不幸をよろこぶといった、「自分だけよければよし、他人のことまで面倒みきれない。」という考え方を改めましょう。

特に、同和対策事業による物的な対策による表面上のことをとらえて、あたかも対象地区住民が特別の優遇措置を得ているかのように考えるのは、低劣な扇動であり同和問題の無知といえます。

心理的差別

人々の考え方や心の中に潜在する差別です。それは言葉や文字や

あけぼの大洲 ⑫

自らがかわる課題 (下)

行動などによって表面に現れてくるもので、たとえば、言葉や文字で封建的身分の賤称をおもてにして差別したり、不合理な偏見や嫌悪の感情によって交際をこばんだり、結婚をとり消すなどの行動に現れる差別をさすものです。

実態的差別

生活実態に現れている差別です。たとえば、就職・教育の機会均等が不完全で保障されないために貧困を招き、このことが更に就職や教育の機会均等を不完全にしか保障されないことになるという悪循環をつくり出して、差別を温存していく結果となっています。

このような悪循環が、悪い環境や低位な職業構成、低い教育文化水準などの諸現象となって現れました。また、これは心理的差別と因果関係を保ち、相互に作用し合い差別を助長し、再生産する働きをもっているのです。



消費生活の向上

安定のために

昭和五十九年度の大洲市消費生活モニターの委嘱式が、五月十七日、市役所で行われました。

近田市長から、二十人のモニターのみなさん一人一人に委嘱状が手渡されました。

消費生活モニターのみなさんには、市民生活の安定、向上のため、この一年間、色々な意見を出していただきます。

委嘱されたモニターは次の

とおります。

（敬称略）

肱南 新田雅子 24 5 4 6 5

〃 紺田時子 24 5 3 2 4

〃 白石成子 24 6 2 4 6

〃 入沢由紀子 24 2 5 9 1

〃 西尾加代 24 5 3 4 7

〃 山内三三子 23 3 1 7 5

〃 吉岡悦子 24 5 0 7 7

〃 梅林鶴子 24 2 2 8 1

〃 富田康子 23 5 3 5 0

〃 瀬川紀久子 23 4 8 2 1

〃 池田順子 25 5 1 4 6

〃 北野秀子 24 6 8 4 6

〃 清水淑子 24 4 7 2 7

〃 久保田恵美子 25 3 0 9 4

〃 神田美恵子 27 0 9 7 2

〃 井上俊子 25 5 1 9 5

〃 二宮智子 25 0 5 0 1

〃 矢野良美 26 0 5 2 4

〃 八多喜星加由紀子 26 0 0 2 0

〃 青木寛子 26 1 2 6 6

〃 上須戒 26 1 2 6 6

消費者モニターに20人



市民のひろば



意見、苦情があるときは、各地区のモニターまたは市商工観光課にご連絡ください。

☎242111内線326

サラ金問題でお困りの方に！

サラ金の被害にあい、お困りの方に、県では、「サラ金相談コーナー」を設け、ご相談に応じることになりました。

また、法律的問題については、「弁護士相談日」を設け、県の顧問弁護士が、相談に応じます。

なお、相談は無料です。

詳しいことは、次へお問い合わせください。

（相談先）八幡浜市大字松柏一〇一番地 県八幡浜

地方局商工労政課「サラ金相談コーナー」

☎（0894）220720

奥さん7冬の霧は、シュータン

訪問 No.37

北裏 河野昭子さん

（49歳）

▼東京都足立区北千住で生まれ育ちました。

▼主人（靖さん）が、東京の大学の学生だった時知り合い、昭和三十三年に結婚しました。学生結婚でした。昭和四十五年に大洲に帰ってきました。

▼子供は、長男貞之（二十六歳）次男誠（二十三歳）、三男実（十七歳）、高二（四男秀俊（十一歳、小六）、長女順子（十歳、小五）の五人です。

▼大洲の第一印象は、肱川がきれいだなあとということです。しかし、暗く寂しい所という印象もありました。

▼言葉は、今でも早口で話されると聞き取りにくいですね。

▼住んでいる所が、山の上のほうなので、冬に霧が出ると、眼下に霧のジュータンが見え、すばらしいながめです。

自宅にて

▼主人は、仕事一途で家族と顔を合わす時間が少ないので、家族といっしょの時だけでもほがらかであってほしいですね。

新刊図書案内

不器男句文集

塩崎月穂編

明治ニュース事典Ⅰ・Ⅱ

毎日新聞社

いま、空海の救い

加藤精一著

曼陀羅の人上・下

陳 舜臣著

天文学者のノート

古在由秀著

裕仁天皇五つの決断

泰郁彦著

神奈川県地名大辞典

角川書店

日本庶民生活史料集成別巻

三一書房

庄内昔話集（山形）

清野久雄編

日本国勢図会一九八四年国勢社

天声人語83冬

農林統計協会

朝日新聞編

農業白書58年度

農林統計協会

漁業経済論

農山漁村文化協会

小原流いけばな

小原豊雲著

炎のスプリンター

織田幹雄編

柳史俳画教室一

赤松柳史著

萩原朔太郎

久保忠夫編

しんこ細工の猿や雉田辺聖子著

箱根の坂上・下 司馬遼太郎著

光抱く友よ

高橋のぶ子著

虚航船団

筒井康隆著

緑川洋一旅日記

緑川洋一著

百色のクレヨン

滝沢忠義著

文学一九八四日本文芸家協会編

ラ・カテドラルでの対話

V・ジョサ著

児童図書

民話と伝説34冊

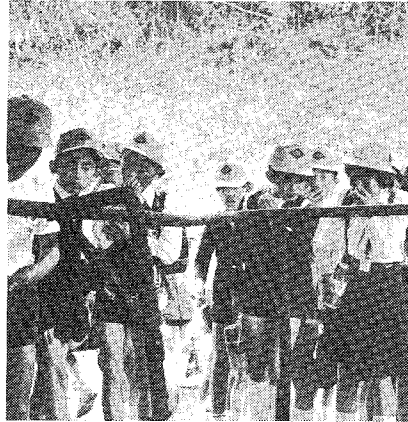
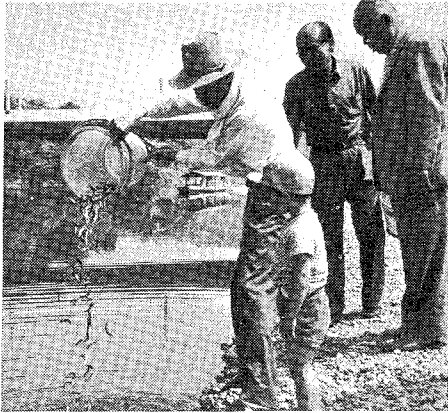
図書館

借成社

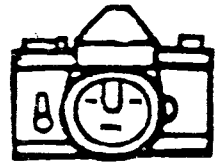
稚アユ2万匹を放流

6月1日のうかい開幕、アユの解禁を前に、5月12日富士橋下で8センチ前後に成長した稚アユ2万匹を放流しました。

肱川漁協では5月末までに、45万匹の稚アユを肱川の本・支流に放流して、本格的シーズンに備えます。



カメラ スッター



「わあー すごいゴミ」

喜多小学校の4年生 180人が5月17日、ゴミ焼却場を見学しました。180人の児童はそれぞれ、メモと鉛筆を持って、ゴミ問題について学習しようと真剣な表情で係員の説明を聞きました。また、日頃の疑問や知りたいことを、活発に質問していました。

このあと、焼却場内部を見学しましたが、「くさい」「わあー すごいゴミ」などと小学生らしい率直な感想を口々に述べていました。

**“ウ飼い”においでんか
宣伝隊出発**

6月1日に開幕するウ飼いに来てもらおうと、宣伝隊が5月9日庁舎前を出発しました。

宣伝隊は、松山市など各地で観光大洲のウ飼いを宣伝しました。

**社会人へスタート
新就職者激励大会**

5月12日、中央公民館で、今年学窓を巣立ち、社会人となった若者を励ます「第20回新就職者激励大会」が行われました。

出席者 120人が見守るなか、新就職者を代表して、熊田好宏さん(23歳)と上林満恵さん(20歳)が社会人としての決意を述べました。

お母さんありがとう

感謝を込めて「母の日のつどい」

母の日にちなんで、母親の日頃の労苦と真心に感謝するため5月12日、市役所で「母の日のつどい」が行われました。

優良母親として、板倉操さん(平野)、菊池安子さん(八多喜)大下富榮さん(大川)、富岡フミ子さん(新谷)が表彰されました。

**5月末までの
大洲市内の交通事故**

	5月末 現在	昨年 同期
件数	61	53
負傷者	79	62
死者	0	2

夏休みが始まります
子供を見たら赤信号と思い、除行運転を心がけましょう。

詳しくは、大洲税務署にお問い合わせ下さい。
☎ 243 1115

※なお、申込用紙は大洲税務署に若干備えています。
四、第一次試験
試験日 10月7日(日)

〒760 高松市松島町1-17
33
人事院四国事務局

三、申込用紙請求先及び申込先
昭和39年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれ
た者

二、受験資格
昭和39年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれ
た者

次のように「昭和59年度国家公務員採用初級試験(税務)の受験者を募集しています。」
一、申込受付期間
7月4日(水)から7月12日(木)までの間

**国家公務員初級
(税務)を募集**

保健センターだより

☎243775

乳幼児

健診



実施日 該当者

7月3日(火) 昭和59年2月生

7月10日(火) 昭和58年11月生

7月12日(木) 昭和57年12月生

7月17日(火) 昭和58年8月生

7月24日(火) 昭和56年6月生

肱南・肱北地区のみ

受付時間 13時30分～14時

実施場所 大洲市保健センター

※母子手帳をご用意ください。

婦人の集団検診

(子宮がん・乳がん検診)

実施日と場所

7月10日(火) 菅田連絡所

7月11日(水) 大川

7月25日(水) 柳沢

結核検診(レントゲン)

実施日と場所

7月26日(木) 新谷連絡所

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

7月27日(金) 〃

まごころの
おくりもの口座振替を
ご利用ください

金一封 菅田町 久保 眞盛
金一封 若宮 森井 俊夫
(指定配分)
金一封(平野地区社協と平野公
民館へ) 平野町 菊池 澄夫
金一封(柳沢地区社協と市社協
へ) 柳沢 新山 孝光
金一封(寄付金をとみます寮と大
洲学園へ) 長浜町 谷淵ミヤコ
温かい善意をありがとうござい
ました。感謝をこめて掲載させて
いただきます。

大洲市社会福祉協議会

伊予銀行▶愛媛相互銀行▶香
川相互銀行▶東邦相互銀行▶愛
媛信用金庫▶大洲市農協

休日の漏水修理(8:30~17:00)

月 日	当番業者	☎
7月1日	蔵田水道店	24-5968
7月8日	清水水道商会	24-6232
7月15日	滝田水道店	25-0901
7月22日	土居鉄工所	24-4519
7月29日	中野管工事工業	24-3792
8月5日	西田水道店	26-0265

相談ごと案内

いずれも無料ですので、お気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 7月9日 10時～15時
7月20日 〃

ところ 市役所第三会議室

▶人権相談

とき 7月20日 13時～16時
ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 7月2日 13時～16時
7月10日 〃
7月25日 〃

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 7月19日 10時～15時
ところ 中央公民館

急がれる時は電話で相談してください。☎243794(玉木)

▶社会保険相談

とき 7月23日 10時～16時
ところ 大洲商工会議所

担当 松山社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 7月26日
13時～16時

ところ 大洲市保健センター

対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲隣保館(東大洲☎246100)、大洲福祉会館(新谷☎250947)

内容 住民福祉に関し、生活上の悩み、人権、交通事故、その他何でも。



対象者 18歳以上の人
料金は無料です。婦人の人には貧血検査も行います。

休日急患診療

6月24日
7月1日
7月8日
7月15日
7月22日
7月29日
8月5日

大洲中央病院

☎244551



後

記

水銀柱の上昇とともに、水が恋しくなります。子供たちが、水辺で輝くようにはしゃいでいるのを見ると、暑さを忘れて顔がほころびます。しかし、危険と隣り合わせであることを心に留めておきましょう。子供たちを事故から守るのは、われわれの責任です。(M)